

# 大地震等が発生した場合の対応について(ケース別対応表)

日光市立大室小学校

下校時中に大地震等が発生した場合、学校に避難するのか自宅に避難するのか、児童だけでは判断できなくなることが予想されます。原則は「学校か自宅の近い方へ避難」ですが、児童の家の場所によって、その判断も難しくなります。  
 そこで、本校では、下校方面ごとに、児童が学校と自宅のどちらに避難すればよいかを判断する「判断ポイント」を位置づけました。そのポイントを基準として班ごとに避難します。

※判断ポイント

- 森友方面・・・牛小屋交差点
- 杉の木台方面・・・学童バス停
- 大室・針貝方面・・・大室十文字
- 薄井沢方面・・・薄井沢入口

大地震等発生

登校中の対応も「下校した後」の対応と同じです。

下校する前

下校した後

児童だけの下校が困難

児童だけの下校が可能

判断ポイントより手前の場所で発生

判断ポイントより先の場所で発生

【児童クラブ入館児童】

児童クラブには下校しないで学校預かり

学校で待機

【児童クラブ入館児童】

児童クラブに下校

通常の下校方法で下校

登校班でまとまって、学校に避難する

登校班でまとまって、自宅に避難する

※ 1

通信手段の有無

あり

なし

学校の対応

保護者の対応

学校の対応

保護者の対応

メール配信、電話連絡、学校HP等による連絡

学校に確認の上、迎え

ラジオ、災害伝言ダイヤル(117)等による連絡

学校に直接迎え

引き渡しカードに記入して引き取り

保護者が引き取りに来るまで預かり

引き渡しカードに記入して引き取り

学校の対応

保護者の対応

通信手段の有無によって有・・・学校に問い合わせ無・・・学校に来て対応か下校路に迎え

教職員が分担して可能な範囲まで引率

下校途中の自分の子どもの引き取り、近所の子どもの引き取り

下校途中で保護者に引き渡し

下校途中の自分の子どもの引き取り、近所の子どもの引き取り

学校の対応

保護者の対応

教職員が判断ポイントまで出向き、分担して学校(または自宅付近)まで引率

下校途中の自分の子どもの引き取り、近所の子どもの引き取り

これ以降は、学校・保護者ともに※1の対応をする